



今月は「イスラエル」を覚えてお祈りください

イスラエルは、中東のパレスチナに位置する国家。北にレバノン、北東にシリア、東にヨルダン、南にエジプトと接する。ガザ地区とヨルダン川西岸地区を支配するパレスチナ自治政府(パレスチナ国)とは南西および東で接する。地中海および紅海にも面している。首都はエルサレムであると主張しているが、国際連合などはテルアビブをイスラエルの首都とみなしている。

イスラエルの経済・政治・宗教について

イスラエルでは近代的な工業が盛んだ。ハイテクやバイオテク科学また農業が非常に発展している。また多くの企業が新しく立ち上げられている。イスラエルの防衛費が多額であるがゆえに、今後の経済的な発展を妨げる恐れがある。また、移民政策に関する予算や水資源の確保なども課題である。自然資源に乏しいイスラエルは石油や石炭や軍事設備を輸入している。地中海底に眠っている自然ガスや石油は将来的にイスラエルの燃料問題を解決してくれるだろう。

1948年に建国されたイスラエルは、2006年までに隣国との6回もの紛争を経験しており、2009年のガザの戦闘まで多くの戦いを通してきている。レバノン情勢への介入やパレスチナとの問題によってイスラム勢力との戦いは今でも続いており、国内では多くのテロが起こっている。

イスラエルではそれぞれのコミュニティに信教の自由が認められている。ところがイエスを救い主として信じるメシアニックジューたちは、過去において法的には宗教として認められず交わりを持つことが困難であった。しかし、2009年にメシアニックジューが祈りの家として登録することが認められた。

イスラエルのその他の情報

面積:20,700 km² (日本の約2%) 人口:7,285,033(日本の約3.5% 2010年時点)



アッコ旧市街 (イスラエルの世界遺産)



エルサレムの旧市街とその城壁群

宗教:	
ユダヤ教	75.40%
イスラム教	16.70%
無宗教	3.81%
キリスト教	2.04%
その他	1.90%
バハイ教	0.15%

「エルサレムの平和のために祈れ。『おまえを愛する人々が栄えるように。』」 詩篇 122:6
祈禱課題

ユダヤ人たちのイスラエル帰還を覚えて

建国以来多くのユダヤ人たちがイスラエルへ帰還し続けている。今や、イスラエルは世界中で最も高いユダヤ人人口を有するようになった。聖書を知る多くの人々はこれを旧約の預言の成就であると信じている。不信仰の中で帰還する者も少なくなかったが、キリストを信じるユダヤ人が起こされているのは東ヨーロッパ、エチオピアまたロシアから帰還した人々の中からである。イスラエルの霊的再建のためにいよいよ祈らなければならない。イスラエルの霊的状況は改善しつつあり、数千人規模でユダヤ人たちが神に立ち返り、聖書のみことばの成就のために祈りつづけている。

メシアニックジューとアラブ人クリスチャンたちの一致のために

イスラエルにおいて静かながら革命的な関係がユダヤ人とアラブ人たちとの間に起こっている。イスラエルにおける福音派の教会によって大規模の大会を持つていくための協力関係が築かれつつある。夢愛や人信者とアラブ人信者たちは国内宣教委員会を通して協力している。共同してイスラム圏に対して行われている宣教活動が支持されている。キリストによるこのような奇跡的な一致が一般にとってすばらしい見本となっている。好意的に見ている人々がいる一方で、このような一致を疑問視し場合によっては反対している人々も存在している。アラブ人であれユダヤ人であれ、聖書の神を唯一の神として信じている人々の間に恵みと互いに対する愛が冷めないように祈らなければならない。

福音への関心が増え広がっているイスラエルを覚えて

とくに近年、ユダヤ人たちの間で福音に対する関心が広がっている。イスラエル人たちから福音を遠ざけ困ってきた壁に少しずつ亀裂が生じてきている。メシアニックジューの数は急速に増えている。今や12,000人以上であるとされている。ユダヤ教の超正統派の部族「ハレディー」からもメシアニックジューが起こされている。イスラエルにおいてメシアニックジューは知られ始めているが、迫害も増えている。